

# 広報西原

THE NISHIHARA VILLAGE PUBLIC RELATIONS MAGAZINE



No.137 2011.5

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 一日一汗運動 ／魚つかみど り大会
8	9 燃	10 EM配布日	11 3歳児健診(改 善センター)／ 法律相談(のぎ く荘) 雑	12 新	13 燃	14
15	16 道路品評会 燃	17	18 幼年消防クラ ブ結成式／村 政報告会(改善 センター) ペ	19 人権相談(のぎ く荘)／村政報 告会(改善セン ター)	20 EM配布日／ 村政報告会(河 原小体育館) 燃	21
22 西原中体育祭	23 燃	24	25 ダ	26 寿生大学(改善セ ンター)／お誕生 学級・ひよこ学級 (改善センター)／ 心配ごと相談(の ぎく荘)	27 燃	28
29 発災対応型訓練	30 EM配布日 燃	31	1 雑	2	3	4 女性セミナー (生涯学習セ ンター)

■ごみは、燃：燃えるごみ／粗：粗大ごみ／缶：空き缶、空きビン／不：燃えないごみ／新：新聞紙／雑：雑誌、チラシ／  
ダ：ダンボール／ペ：ペットボトル／白：牛乳パック、白色トレイ

## Contents／目次

P3 平成23年度西原村予算概要

P6 Village Topics むらのわだい

P11 西原村役場職員事務分掌表

P12 小中学校の先生を紹介します

P14 いのちの教育

P17 生涯学習講座受講生募集

P18 おひさま通信・シリーズ防災

P20 今月の情報

P26 社協だより

# 平成23年度 西原村一般会計当初予算及び主要施策の概要

平成23年度一般会計当初予算が、第1回西原村議会定例会（3月議会）において可決され、成立しました。総額27億8,256万円で（前年度当初予算比2,285万円増）0.8%の増となっております。

厳しい財政状況の中で、予算編成を行いました。今後、国・県の施策等に対応しながら取り組みを進めていきます。

## ★平成23年度の主要施策（平成22年度からの繰越事業含む）

### ☆「共生・協働」の福祉の村づくり

- ①福祉タクシー料金助成事業（継続）
- ②インフルエンザワクチン接種補助事業（継続）
- ③子宮頸がんワクチン・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン接種補助事業（新規）
- ④役場庁舎にエレベーターの設置（障がい者と高齢者に優しい庁舎）（繰越事業）（4月利用開始）
- ⑤住民相談室設置事業（繰越事業）
- ⑥電話相談設備整備事業（繰越事業）

### ☆子育て応援・高齢者支援

- ①子ども医療費助成対象の拡大（小学校3年生までを、小学6年生（12歳）までに拡大）
- ②山西小学校学童クラブ施設新築事業（新規）
- ③敬老会開催費助成事業（継続）
- ④敬老祝い金支給事業 88歳・100歳（継続）

### ☆企業誘致の推進及び定住促進

- ①映画村誘致の促進
- ②光通信（光ブロードバンド）整備事業の推進
- ③公営住宅長寿命化計画策定事業（新規）
- ④河原地区賃貸住宅建築融資利子補給補助事業（平成27年度まで延長）

### ☆農業振興及び農商工連携による地域ブランドづくりの推進

- ①農業振興連絡協議会を中心に異業種も一体となり推進
- ②農業塾の開設（継続）

### ☆地域づくりの推進

- 地域づくり補助事業（継続）

### ☆安全安心な村づくり

- ①西原駐在所移転事業（県事業）（平成23年度中に完成予定）
- ②高遊原南消防署西原出張所建設事業の推進（平成24年10月開所予定）
- ③防犯灯の設置推進（主要通学路）（繰越事業）
- ④冠水対策事業（調整池の整備）
- ⑤移動系無線整備（デジタル化）事業（繰越事業）
- ⑥村道補修・改修事業（繰越事業）

### ☆教育施設等の整備

- ①生涯学習センター（山河の館）図書室の活用推進（書籍の充実）
- ②山西小学校理科教室等改修事業（繰越事業）

### ☆二酸化炭素削減対策

- 一般住宅用太陽光発電システム設置補助事業（継続）

### ☆土地利用の適正誘導

- 西原村開発行為等の基準及び手続きに関する条例（平成22年4月制定）の推進

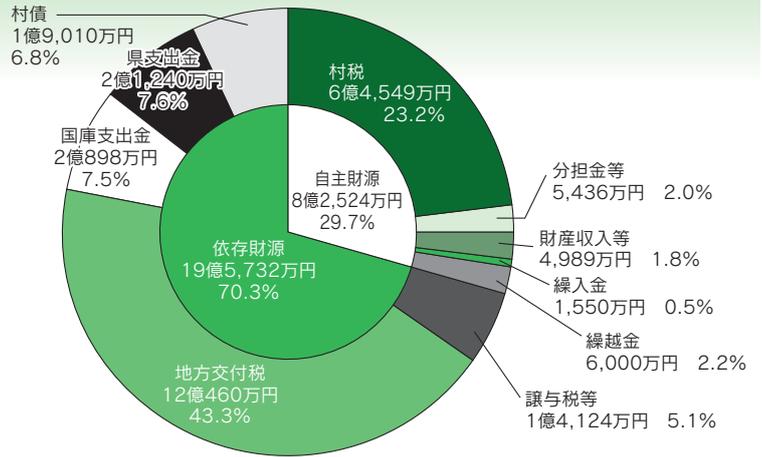
# 平成23年度 歳入予算概要

## 【自主財源】

村が自主的に収入することができる財源で、村税、使用料、手数料、財産収入、繰入金などです。

## 【依存財源】

国や県から交付される財源などで、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、村債などです。



歳入科目	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
自主財源				
村税	6億4,549万円	6億4,350万円	199万円	0.3%
分担金等	5,436万円	5,822万円	△386万円	△6.6%
財産収入等	4,989万円	5,349万円	△360万円	△6.7%
繰入金	1,550万円	1,500万円	50万円	3.3%
繰越金	6,000万円	6,000万円	-	-
依存財源				
譲与税等	1億4,124万円	1億5,018万円	△894万円	△6.0%
地方交付税	12億460万円	11億7,000万円	3,460万円	3.0%
国庫支出金	2億898万円	1億9,594万円	1,304万円	6.7%
県支出金	2億1,240万円	1億7,768万円	3,472万円	19.5%
村債	1億9,010万円	2億3,570万円	△4,560万円	△19.3%
歳入合計	27億8,256万円	27億5,971万円	2,285万円	0.8%

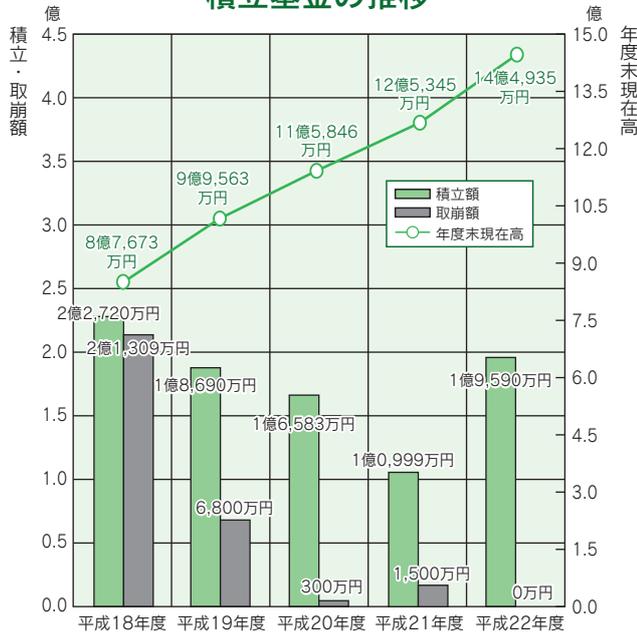
  

歳入科目	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
自主財源	8億2,524万円	8億3,021万円	△497万円	△0.6%
依存財源	19億5,732万円	19億2,950万円	2,782万円	1.4%
計	27億8,256万円	27億5,971万円	2,285万円	0.8%

## 積立基金現在高の推移

- ・ 計画的な財政運営をするため、税収、その他歳入の安定性の程度に応じ財源を積み立てたり、財源不足の場合に取崩したりするものです。
- ・ この村の貯金である基金は、平成16年度の8億2,713万円から年々増加傾向にあります。

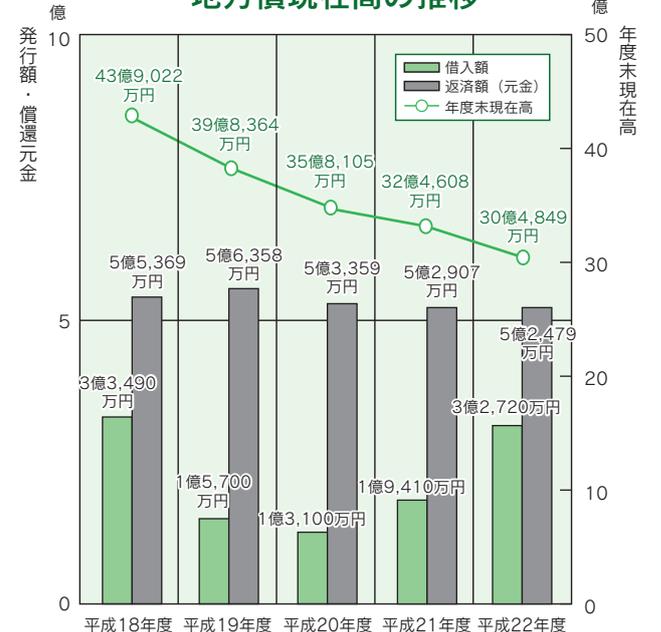
### 積立基金の推移



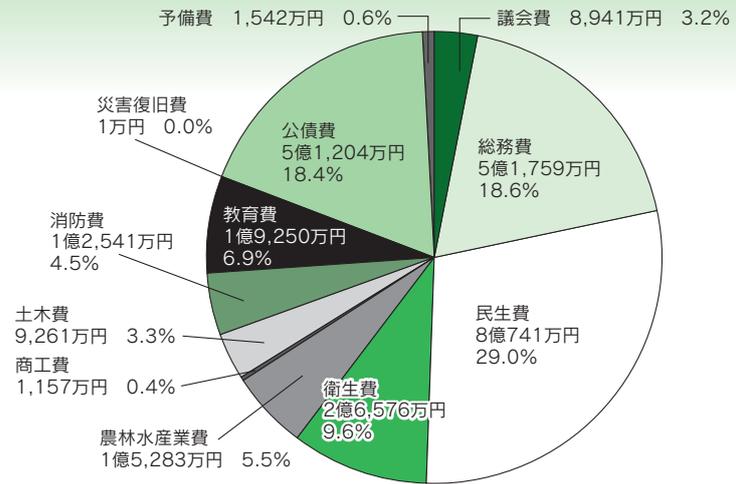
## 地方債現在高の推移

- ・ 学校・道路などの施設整備に充てる財源として活用される村の借金です。
- ・ この地方債（借金）は、平成15年度の49億8,902万円をピークに、年々減少傾向にあります。

### 地方債現在高の推移

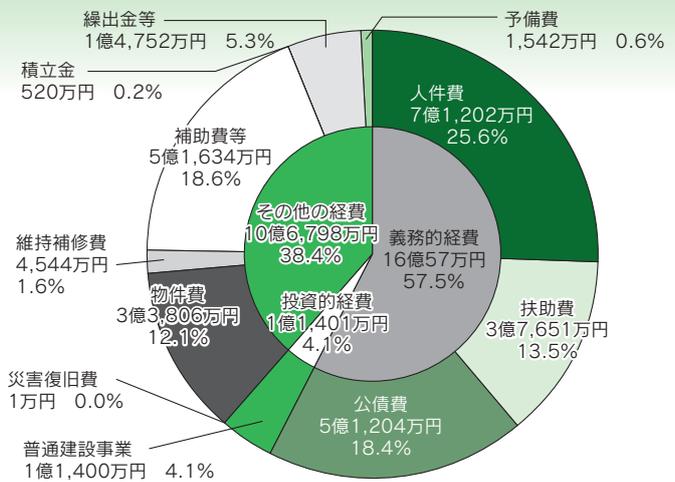


## 平成23年度 歳出予算概要 (目的別)



歳出科目	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
議会費	8,941万円	6,740万円	2,201万円	32.7%
総務費	5億1,759万円	5億1,872万円	△ 113万円	△ 0.2%
民生費	8億741万円	7億1,695万円	9,046万円	12.6%
衛生費	2億6,576万円	2億5,167万円	1,409万円	5.6%
農林水産業費	1億5,283万円	1億7,918万円	△ 2,635万円	△ 14.7%
商工費	1,157万円	1,144万円	13万円	1.1%
土木費	9,261万円	1億418万円	△ 1,157万円	△ 11.1%
消防費	1億2,541万円	1億1,962万円	579万円	4.8%
教育費	1億9,250万円	2億86万円	△ 836万円	△ 4.2%
災害復旧費	1万円	1万円	-	-
公債費	5億1,204万円	5億7,422万円	△ 6,218万円	△ 10.8%
予備費	1,542万円	1,546万円	△ 4万円	△ 0.3%
歳出合計	27億8,256万円	27億5,971万円	2,285万円	0.8%

## 平成23年度 歳出予算概要 (性質別)



### 【義務的経費】

その支出が法令等によって義務づけられている経費をいいます。

### 【投資的経費】

道路、橋、公園、学校、公営住宅等の建設・改修に要する経費をいいます。

### 【その他の経費】

上記以外の経費で補助金・積立金等に要する経費をいいます。

歳出科目 (性質別)		平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
義務的経費	人件費	7億1,202万円	6億7,837万円	3,365万円	5.0%
	扶助費	3億7,651万円	3億2,398万円	5,253万円	16.2%
	公債費	5億1,204万円	5億7,422万円	△6,218万円	△ 10.8%
投資的経費	普通建設事業	1億1,400万円	1億3,771万円	△2,371万円	△ 17.2%
	災害復旧事業	1万円	1万円	-	-
その他の経費	物件費	3億3,806万円	3億3,093万円	713万円	2.2%
	維持補修費	4,544万円	4,093万円	451万円	11.0%
	補助費等	5億1,634万円	5億869万円	765万円	1.5%
	積立金	520万円	578万円	△58万円	△ 10.0%
	繰出金等	1億4,752万円	1億4,363万円	389万円	2.7%
	予備費	1,542万円	1,546万円	△4万円	△ 0.3%
	歳出合計	27億8,256万円	27億5,971万円	2,285万円	0.8%
歳出科目		平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
義務的経費		16億57万円	15億7,657万円	2,400万円	1.5%
投資的経費		1億1,401万円	1億3,772万円	△2,371万円	△ 17.2%
その他の経費		10億6,798万円	10億4,542万円	2,256万円	2.2%
計		27億8,256万円	27億5,971万円	2,285万円	0.8%

## 新しい生活がスタート

### 村内の小中学校などで入学式

4月11日に、村内の小・中学校で、4月9日に、にしはら保育園で入学式、入園式がありました。

河原小学校では11名の新一年生が入学しました。先生から名前を呼ばれると、元気な声で「はい」と返事をしました。

山西小学校では、52名の新一年生が入学しました。式のなかで合志校長から、お友達と仲良くする。先生のお話をしっか



河原小学校

り聞く。交通事故にあわない。の3つの約束についての話があり、新一年生は、さつそく先生のお話をよく聞いていました。

西原中学校では、少し大きめの制服に身を包んだ新一年生66名が入学式に出席しました。

また、にしはら保育園には、48名の園児が入園しました。園児点呼では、元気よく返事をする園児や、少



山西小学校

し照れている園児などさまざまな表情が見られました。園児、児童、生徒それぞれが初めての教室、初めての先生、何もかもが初めてづくしの新しい生活がスタートしました。



にしはら保育園



西原中学校

## 東北地方太平洋沖地震の被災者に対する義援金贈呈式

3月18日熊本県庁（知事応接室）において、東北地方太平洋沖地震の被災者に対する義援金贈呈式が行われました。

義援金贈呈式には、日置和彦村長、今村和己村議会議員が出席。はじめに西原村を代表して日置村長から「この大震災は、他人事ではない。この大災害に対して西原村として何ができるか、村議会とも相談し、村民一人1,000円に相当する額の義援金を贈呈します。被災地の支援・復旧のため使ってくださいたい。」とあいさつがあり、その後蒲島郁夫知事に対して義援金700万円が贈呈されました。蒲島知事からは「ありがとうございます。西原村が頑張っています。西原村からいただいた、この心のもった義援金は県から被災地へ責任を持って届けます。」



贈呈式の様子

とあいさつがありました。なお現在、西原村では東北地方太平洋沖地震の被災者に対する義援金の受付を次のとおり行っています。受付けた義援金は、日本赤十字社熊本県支部を通じて被災地へ送金されます。村民の皆様のためにかい支援をお願いします。 ※受付場所・西原村役場・西原村社会福祉協議会・にしはら保育園・萌の里・阿蘇ミルク牧場

# スポーツで盛り上がった日曜日

## 村民球技大会開催

4月17日、第47回村民球技大会が開催されました。天候にも恵まれ、ソフトボール、ミニバレー、ペタンク、ゲートボールの4種目に合計約1,000名が参加しました。各会場とも、地域の親睦を深めながらも、熱戦が繰り広げられ、珍プレーや好プレーが出ては笑顔があふれる1日となりました。

大会の結果については下記のとおりです。

なお、本大会には、東日本大震災復興支援のため、各会場に、募



元氣よく選手宣誓

金箱が設置されました。また、募金箱を持った中学生により、募金への呼びかけも行われ、多くの義援金が集まりました。

### 【村民球技大会結果】

#### ■ソフトボール優勝

Aブロック 星田Aチーム

Bブロック 宮山東チーム

Cブロック 河原団地チーム

#### ■ミニバレー優勝

Aパート 田中チーム

Bパート 馬場チーム

Cパート 士林チーム

#### ■ゲートボール優勝

瓜生迫チーム



ペタンクを楽しむ参加者



清掃の様子

## ナカヤマ精密

### 村内清掃活動

3月28日、村内に事業所を構えるナカヤマ精密株式会社の社員による村内の清掃活動が行われました。この清掃活動は、会社が掲げる「5S委員会（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の一環と地域との共生を目指して年に2回実施され、今年で7年目になります。今回は社員約120名が5班に分かれ、会社周辺の県道・村道のゴミ拾いをしていただきました。

## 西原村に感謝を込めて

4月2日、西原村構造改善センターにおいて、日本国際童謡館による無料コンサートが110名の来場者のもと開催されました。

日頃より西原村には大変お世話になっており、地域への感謝ならびに文化向上に貢献したいという思いによるものです。

DOYO組・プチDOYO組・星野ひな子さん・大庭照子さんらによるジブリメドレーや童謡が熱唱され、楽しい空間を満喫しました。

また、東日本大震災救援金への協力も呼び掛けられ32、487円が集まり寄附されました。



コンサートの様子

## 新入消防団員辞令交付

4月3日、桜が満開となった役場正面玄関前駐車場で平成23年度新入消防団員に、松本昭西原村消防団長より、辞令交付がありました。

辞令交付式には各分団部長以上の分団幹部も参加して行われ、松本団長から新入団員16名一人ひとりに消防団員辞令が手渡されました。松本団長から「地域の安全と安心の為、各分団長の指揮の下にがんばって頂きたい。」と新入団員に挨拶があり、また新入団員を代表して1分団の団員となった藤澤朋志さんが力強く宣誓書を朗読されました。

式終了後、部長以上の分団幹部と新入団員は高遊原南消防署に移動し、消防団員としての基礎である規律訓練、ホースなどの器具取扱い、また通常点検訓練、そして救急蘇生法及びAED（自動体外式除細動器）の取扱いを消防署員より熱心に指導を受けていました。

平成23年4月に辞令を受けた新消防団幹部と新入団員は下記のとおりです。（敬称略）

### 【新分団長】

- 2分団長 桂 志郎
- 3分団長 山崎智幸
- 4分団長 今村義人
- 6分団長 津留敏郎

### 【新入団員】

- 1分団 日置翔太、藤澤朋志
- 2分団 南利拓馬、日置泰貴  
吉岡潤
- 3分団 岩永良二、坂本紀行  
川元陽一郎
- 4分団 加藤政文、緒方利哉  
林田祥平、船田昌男  
田畑孝浩、小城涼
- 5分団 堀田頼明
- 7分団 秋吉岳



新入団員代表宣誓

## たくさんさんの思い出を胸に

### 小学校卒業式・卒園式

3月24日、河原小学校、山西小学校で卒業式、また、26日、にしはら保育園で卒園式が行われました。

山西小学校では、卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生は会場いっぱい響き渡る大きな声で、6年間の思い出を発表しました。

今年、村内の小学校、保育園を卒業、卒園した児童、園児は次のとおりです。

- 山西小学校
- 56名（男子31名、女子25名）
- 河原小学校
- 13名（男子3名、女子10名）
- にしはら保育園
- 45名（男子18名、女子27名）



にしはら保育園



山西小学校



河原小学校

# 高遊原南消防本部から災害被災地へ

3月11日に発生した東日本大震災に伴い、全国の消防本部に総務省消防庁の出動要請がありました。この要請を受け、3月14日、18日にかけて、熊本県内の13の消防本部から集まった106名で構成された熊本県隊（第1次隊）が被災地において活動しました。

高遊原南消防本部からは、山本貴宏消防司令を隊長とした5名の隊員が派遣されました。高速道路



被災地の状況



火災防御活動の様子

を利用しての被災地への移動であり、燃料不足による給油問題や、福島第一原発の事故等による移動ルートの確保など、到着に到るまでには、さまざまな困難があったようです。到着までには、実に1,600kmもの走行距離となりました。

被災地到着後は、宮城県仙台市の泉消防署を拠点として、行方不

明者の捜索をはじめ、仙台港の大規模火災の消火活動などさまざまな活動を行いました。

断続的に余震が続くなか、1次隊として活動された山本隊長は、「言葉では伝えきれないような、ありえない光景が広がっていました。活動は、暗闇の中を手探りで進むような状況でした。全力で使命を果たすとともに、隊員の安全を常に考えていた」と話されました。

また、3月18日から23日にかけては、第2次隊として、福島信二隊長を含む5名の隊員が1次隊から活動を引き継ぎ、仙台市内の火災防御等の活動などを行いました。

熊本県隊として被災地で活動された方々、その間、通常より少ない人員のなかで管内の消防救急業務にあたられた高遊原南消防本部の方々、お疲れ様でした。

また、この未曾有の大震災に襲われた被災地に対して、西原村内においても、多くの団体や個人の方々が、支援のため募金活動等がされています。

第1次隊 山本貴宏、松下和久、永田収、土田潤也、志賀裕

第2次隊 福島信二、廣田義昭、松本卓実、片山誠也、瀧川史郎

瀧川史郎



1次隊の隊員



2次隊の隊員

## 滞納対策強化で西原村・小国町・南小国町・南阿蘇村4町村協定

3月22日熊本市で西原村・小国町・南小国町・南阿蘇村は、町村税等の滞納者に対する徴税を4町村の税務担当職員を相互に派遣して、合同で実施することを決め、協定書の調印式を行いました。

税の公平を保つため近隣の町村と滞納対策で新たな連携を図り捜索・差押えを合同でこないます。

すでに4月1日に4町村の徴税担当者が各町村長より併任辞令を受け、本来所属する自治体以外の徴収に携わり徴収率の向上に努めております。



辞令交付式の様子



左から小国町長・南小国町長・南阿蘇村長・西原村長



## 読売旗争奪宇城地区少年軟式野球大会優勝！

3月20日・21日に開催された、第4回読売旗争奪宇城地区少年軟式野球大会で、西原中学校軟式野球部が優勝しました。

16チームが参加するなかで、1回線を小川中に7対2、2回戦を松橋中に5対2、準決勝を三角中に3対1で勝利しました。決勝戦では、益城中を相手に1対0で勝利し、最優秀選手には、稲浦大将君が選ばれました。

## 西原村の魅力あふれる

平成22年度の「にしはらむらフォトコンテスト」の結果が発表され、4月14日に役場大会議室で表彰式が行われました。西原村主催、俵山交流館「萌の里」共催のコンテストには、69作品の応募があり、審査投票の結果、14作品が入賞しました。式では、日置村長から、入賞者一人ひとりに表彰状と副賞が贈られました。



表彰式の様子

にしはらむらフォトコンテスト（結果）

- 特選 「絹の流れ」 高野英樹（熊本市）
- 準特選 「黄昏の桑鶴橋」 河本泉（大津町）
- 準特選 「植え付けの頃」 木下保之（熊本市）
- 入選 「雪原」 高野英樹（熊本市）
- 入選 「医王寺の秋」 志賀賢（大津町）
- 入選 「稲田の彩り」 志賀孝子（大津町）
- 入選 「煌く西原村の朝」 小野敏治（山都町）
- 入選 「秋桜の丘」 志賀賢（大津町）
- 入選 「滝に注ぐ光芒」 川上節生（熊本市）
- 入選 「大切畑雪景」 河本泉（大津町）
- 入選 「草原のダイヤモンド」 武内政成（益城町）
- 入選 「古里の山々」 宮本典房（熊本市）
- 入選 「夕やけの草原」 宮崎妙子（大津町）
- 入選 「原野の火入れ」 河本泉（大津町）
- 萌の里賞 「原野の火入れ」 河本泉（大津町）

# 平成23年度西原村役場職員事務分掌表

平成23年4月1日現在

課	職名	氏名	担当事務	課	職名	氏名	担当事務							
	村長	日置 和彦		議	事務局長	西村 精記	議会事務局の総括、議会広報、監査事務							
	副村長	坂本 武			会	主事	岩本 千波	議会事務全般、監査事務、議会広報						
総務課	課長	河上 勝彦	課の総括	住		課長	中村 義光	課の総括、地域包括支援センター総括、民生・児童委員、人権						
	審議員	西山 春作	総務全般、選挙、自衛隊募集、公用車管理		民	係長	藤吉 昌也	健康福祉系の総括・国民健康保険・ひとり親医療費・老人福祉・災害救助・社会福祉協議会・介護予防・福祉センター等の維持管理・福祉タクシー						
	係長	松永 政範	庶務全般、財産管理、交通、防犯、入札事務			課	係長	広瀬 龍一	住民係総括、環境衛生系の総括、戸籍全般、パスポート事務					
	係長	林田 浩之	財政全般、起債管理				業	保健師(主幹)	池田 由香	地域包括支援センター業務、健康づくり事業、母子保健事業、介護訪問調査				
	主幹	小栗 優	財政、公営住宅					課	保健師(主幹)	蒲池 近江	母子保健事業、健康づくり事業、精神保健、介護訪問調査、介護予防			
	参事	中西 聡	防災、消防、選挙、庁舎管理、国民保護、入札事務						課	主幹	久保田百合	生活保護、児童福祉、次世代育成関係、献血関係		
	参事	秋吉 蘭子	起債管理、選挙、文書管理、防災無線、用度品管理							課	主幹	廣瀬 太	後期高齢者医療業務、老人医療保険業務	
	主事	須藤 将吾	熊本県総務部市町村局へ派遣								課	参事	山田 孝	国民健康保険事業全般、特定検診事業
主事	松本 明子	給与、共済、職員福利厚生	課	参事								園田 文恵	戸籍、住民基本台帳	
企画商工課	課長	海東 義朗		課の総括、企業誘致、太陽光補助	課							主事	倉田 英之	介護保険事業、介護予防
	係長	須藤 博		地域づくり、阿蘇DC、農振計画、各種計画、通信格差是正事業		課						保健師	山下美由紀	健康づくり事業、母子保健事業、介護訪問調査、介護予防
	主幹	吉井 誠		山村振興、中山間地活性化、新エネルギー、企業誘致、辺地計画、情報公開、開発行為			課					主事	佐々木由美	障がい福祉、援護、障がい者自立支援、弔慰金
	参事	小谷桂太郎		広報西原、統計調査、推計人口、阿蘇ジオパーク				課				主事	坂本 彩	国民健康保険事業全般、子ども手当
	主事	村上 康成		熊本地域地下水対策、電算事務、個人情報保護、都市圏ビジョン					課			主事	中道満衣子	障がい福祉関係、子ども医療、子ども手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉
	会計課	会計管理者		泉田 元宏						会計課総括		課	主事	山下 武浩
係長		坂園まゆみ		一般会計、簡易水道会計、国保会計、老人会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計、森林開発公団分収造林会計						課	園長		塚元 利文	園の総括、園内総務
税務課		課長	矢野富士男	課の総括							課		副園長	園田久美代
		審議員	佐藤 光弘	法人税、たばこ税、軽自動車税、入湯税、証明	課								保育士(主幹)	前川ちずる
	係長	堀田 直孝	固定資産税、国保、徴収全般	課		保育士(主幹)							野口 純代	1歳児担当
	参事	岩下源一郎	固定資産税(土地)			課	保育士						北村喜代美	5歳児担当
	参事	手嶋 満子	住民税				課	保育士					田上 桃子	2歳児担当
	参事	藤川 和幸	固定資産税(家屋、償却資産)					課	保育士				大原 夏彦	4歳児担当
主事	松永 誠司	徴収全般	課						保育士			高橋 里美	5歳児担当	
主事	平方 彩華	国民健康保険税							課	調理師		秋吉 節代		
産業課	課長	片島 信幸								課の総括、農業委員会総括	課	調理師	藤本みどり	
	係長	吉田 光範			土木建築全般、水道全般					課		教育長	曾我 敏秀	
	係長	南利 孝文		経済係総括、農業振興全般(担い手振興)、農業委員会	課							事務局長	高本 孝嗣	教育委員会の総括
	係長	松下 公夫		地籍調査全般		課						係長	米口三喜男	社会教育全般・男女共同参画
	主幹	宮田 基弘		地籍調査全般			課					主幹	榎原加奈子	文化財・公民館活動
	参事	堀田 隆二		畜産振興、中山間地等地域直接支払制度事業				課				参事	矢野 智子	学校教育全般
	参事	久野 太	土木建築全般、公共土木災害	課								主事	中村 克己	社会体育・委員会管理施設全般
	参事	坂本 英和	地籍調査全般						課			調理師	野田 弘子	山西小学校
	参事	堀田 和也	土木建築全般、農業土木災害								課	調理師	南 ふみよ	山西小学校
	参事	村上 文英	簡易水道、水源対策							課		調理師	米田みち子	河原小学校
	主事	大島 智子	農業委員会、農業担い手振興		課							調理師	長谷川智香枝	西原中学校
	主事	坂本 考幸	工業用水道、合併浄化槽全般			課						調理師	中島美代子	西原中学校
主事	山下幸之助	林業振興、水田営農												
主事	浦田 純弥	地籍調査全般												
主事	井上 綾真	経済係全般、農業振興全般(農作物振興)												

※  は4月1日付けで異動があった職員です。

平成23年度

# 小・中学校の先生を紹介します

## 山西小学校



教諭	内野 龍一	養護助教諭	(中段右より) 山下 敦子	調理師	野田 弘子	教諭	平川美知枝	講師	石井 志保	片山 ゆき	中村 育栄	赤尾 薫	八重樫聡美	支援員	柴尾由美子	井上みどり	岩下 智子	住永みどり	南 ふみよ	(上段右より)
教諭	野口 安信	講師	緒方 芳孝	校長	西岡 茂昭	教頭	合志 正輝	教諭	中村 治	廣木 亮子	(下段右より)	井上 哲	村上 竜一	川原美代子	宮原登志子	高田 裕美	吉弘貴美代	中田 順子	今村 恭子	山本 茂晴
事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員	野口 安信	事務職員

## 河原小学校



教諭	上田 武満	教諭	岡部 朋子	教諭	有山美由紀	養護助教諭	藤嶋由紀子	調理師	米田みち子	主任事務	新村美奈子	(上段右より)
調理師	高橋まり子	教諭	野上 雅志	校長	甲斐田 亮	教頭	渡辺 能行	教諭	小野 正治	教諭	本田小百合	(下段右より)
調理師	高橋まり子	調理師	林 あすか	調理師	林 あすか	調理師	林 あすか	調理師	林 あすか	調理師	林 あすか	調理師

## 西原中学校



学習支援	永田 理恵	英語指導助手	レベッカ・ハマノ	講師	澁江 公太	中尾 隆博	三宮 智恵	四海 ゆき	寺本しずか	原川 純子	長谷川智香枝	中島美代子	中島美代子	(上段右より)
事務職員	上田 起徳	事務主幹	高本 文昭	校長	宮本 敏弘	教頭	竹下 良一	教諭	竹若美千代	養護助教諭	後藤香名子	住永 直哉	佐藤 通彦	柳瀬 絹子
事務職員	上田 起徳	事務主幹	高本 文昭	事務主幹	高本 文昭	事務主幹	高本 文昭	事務主幹	高本 文昭	事務主幹	高本 文昭	事務主幹	事務主幹	事務主幹

# 環境にやさしい 太陽光発電



## 平成23年度太陽光発電システム

### (ソーラー発電)の設置費補助金について

地球温暖化をはじめとした環境問題は、今や世界規模の大きな問題になっています。

環境にやさしいクリーンエネルギー活用が必要性は、すでによく皆さんご存じのことと思います。地球に降り注ぐ太陽エネルギーは、クリーンで無料の自然エネルギーです。村では、クリーンエネルギー利用を積極的に支援するため、住宅用太陽光発電システム設置費の補助を行います。

#### 〔住宅用太陽光発電システムとは〕

太陽の光を利用して電気を作り出す発電システムのことです。住宅等の屋根にパネル状の「太陽電池モジュール（ソーラーパネル）」を設置して、そこから太陽光を取入れ、電気を作ります。

昼間に発電した電気は家庭で利用し、余った電気は電力会社が買い取ってくれます。また、天気が悪いときや夜間には今までどおり電力会社から電気を購入します。

#### 〔補助対象者〕 ※既に設置したものについては

申込できません。

・西原村民であること。

・自ら居住する村内の住宅（店舗併用を含む）に、新たに太陽光発電システムを設置する人。  
（ただし、1戸につき1回限りの申請）

#### 〔補助金額〕

対象システムを構成する太陽電池の最大出力値に3万円を乗じて得た額とします。ただし、上限額は12万円です。（別途、国・県の補助も受けられます。）

#### 〔手続き〕

システム設置工事の着工前と完了後に手続きが必要となります。設置をお考えの際は役場企画商工課までご相談ください。

申請の際は申請用紙に必要な書類を添えて役場に提出になります。

申請様式は西原村ホームページからもダウンロードできます。

※なお、受付は先着順となります。

#### 〔問合せ先〕役場企画商工課

☎0966-279-3112

# いのちの教育

人権を考えよう

小中学生人権作文④

昨年12月5日に、西原村人権・認知症支援フェスティバルが開催され、小中学生による人権に関する作文発表が行われました。その作文をご紹介します。

## 「みんなで生きる」



河原小学校6年(現、中学1年)  
山野 太嗣

自分たちのくらしをよりよいものにしたというのはみんなの願いだと思います。ぼくもこれまでの学習で、いろいろな機会に考えてきました。6年生になつてから総合的な学習で「みんなと仲良くしよう」国語の「みんなで生きる町」で身の周りの人や施設、物について勉強しました。

まず、ぼくは車いすと目がみえない方の体験をしました。車いす

体験では、ぼくは車いすのサポートをしました。坂を上ったり下ったりするのが大変でした。そのあと車いすにのると、かべにぶつかったり段差におちると、いちいちもどきないといけないので大変だと思いました。

目が見えない人の体験は目かくしをして、友達にサポートしてもらい、学校の中を歩いてみました。ぼくは目かくし体験をすると最後の段がわからなかったので不便だと思いました。だから目の不自由な人がいたら助けてあげようと思います。

次に西原村にある、のぎく荘でユニバーサルデザインを見せてもらいました。ユニバーサルは「すべての共通にある」、デザインは「設計計画」、という意味でユニバーサルデザインとは物を作るとき、できるかぎり

多くの人が使えるということに重点を置いて考えましょう。」ということでした。のぎく荘の中で特にぼくが印象深かったのがトイレです。トイレには動く手すりがあつて足こしが弱い人でも一人で立つことができます。また、自動で水が流れるトイレなので流す必要がありません。ほかにも、少しの力で水がでるじゃ口は手の力が弱い人でも水を出せます。

2つの学習で身の周りの施設や物、人について考えることができました。そこで、一番身近な学校で、もっと工夫ができればか考えてみました。ぼくの提案は学校内にスロープを付ける事です。

理由は学校内にはほとんどスロープがないので車いすなどの人が二階に上がりにくいです。だからぼくは階段の横にスロープを付けると良いと思います。

これからぼくはまだユニバーサルデザインがない所にも早くユニバーサルデザインがさいようされ、あたりまえになつてほしいと思います。

村長交際費は村を代表する者として村長が外部との交際上、必要な経費として認められているものです。なお、月毎の交際費については西原村ホームページに掲載しています。また、これらの交際費の詳細が知りたいときは情報公開の請求ができます。

平成22年11月1日～平成23年3月31日 村長交際費一覧

項目	件数	金額	支出内容
吊費	3件	20,000円	各種委員会等に関する香料
会費	6件	30,000円	高遊原分屯地歌詞交換会会費 他5件
祝金	2件	14,200円	JA阿蘇10周年記念式典お祝い 他1件
懇談費	3件	72,595円	全国町村長大会に伴う懇談会費 他2件
計	14件	136,795円	

西原村ホームページ <http://www.vill.nishihara.kumamoto.jp/>

【問合せ】役場総務課総務係 ☎279-3111

## 村長交際費公開

## 平成23年度(第5回)にしはら女性元気セミナーへのご案内

教育委員会では毎年、「生涯元気にしはらづくり」を掲げ、生涯教育の一環として、にしはら女性活動推進協議会と共催で、「にしはら女性元気セミナー」を開設しています。

開催日は6月から11月までの第1土曜日の夜で下記の日程で開催します。今年度も、「元気力」をテーマに講師の先生方の生き方やエネルギー源等についてのお話をいただきます。

申込書については別途配布しますので、5月27日(金)までに教育委員会へお願いします。

女性のみなさんに限らずどなたでも参加できます。

会場 生涯学習センター 毎回 19:30~21:00

\*託児所も設けますのでご利用ください

第1回目	平成23年6月4日	野村 順子さん	NPO法人くらしコンシェルジュ代表
第2回目	平成23年7月2日	清田真由美さん	春日クリニック院長
第3回目	平成23年8月6日	山口 温代さん	熊本市ボランティア連絡協議会副会長
第4回目	平成23年9月3日	吉村 明子さん	NPOくまもと未来事務局
第5回目	平成23年10月1日	森 紀子さん	熊日熊本総局記者(元熊日大津支局長)
第6回目	平成23年11月5日	役場職員	平成22年度西原村の決算状況
視察研修	未定(日帰り)	生産・加工等の女性活動関係視察研修	

## ~介護支援専門員を募集します~

### 業務内容

- ・介護保険、要支援認定者の予防給付マネジメント(20~25名程度)  
包括支援センター相談業務(家庭訪問)

### 勤務形態

- ・原則平日勤務 1日6時間(9:00~16:00)

### 勤務場所

- ・西原村役場(村内及び近隣町村へ訪問)

### 任用資格

- ・介護支援専門員

### 採用期間

- ・平成24年3月末(更新あり)

### 採用予定数

- ・1名程度

### 申込方法

- ・履歴書を郵送または持参

### その他

- ・社会保険無し
- ・書類及び面接選考を行います。



【申込・問合せ先】西原村役場住民課 介護保険係 西原村地域包括支援センター ☎279-4397

## 退職職員のお知らせ



3月31日付けで、森永和紀さんが退職されました。

村民の皆さまには、多年にわたり大変お世話になりました。

## ごあいさつ

4月1日の人事異動により広報担当になりました。これまでの業務とは全く異なる仕事に、悪戦苦闘のなかですが、新鮮さを感じながら職務をおこなっています。

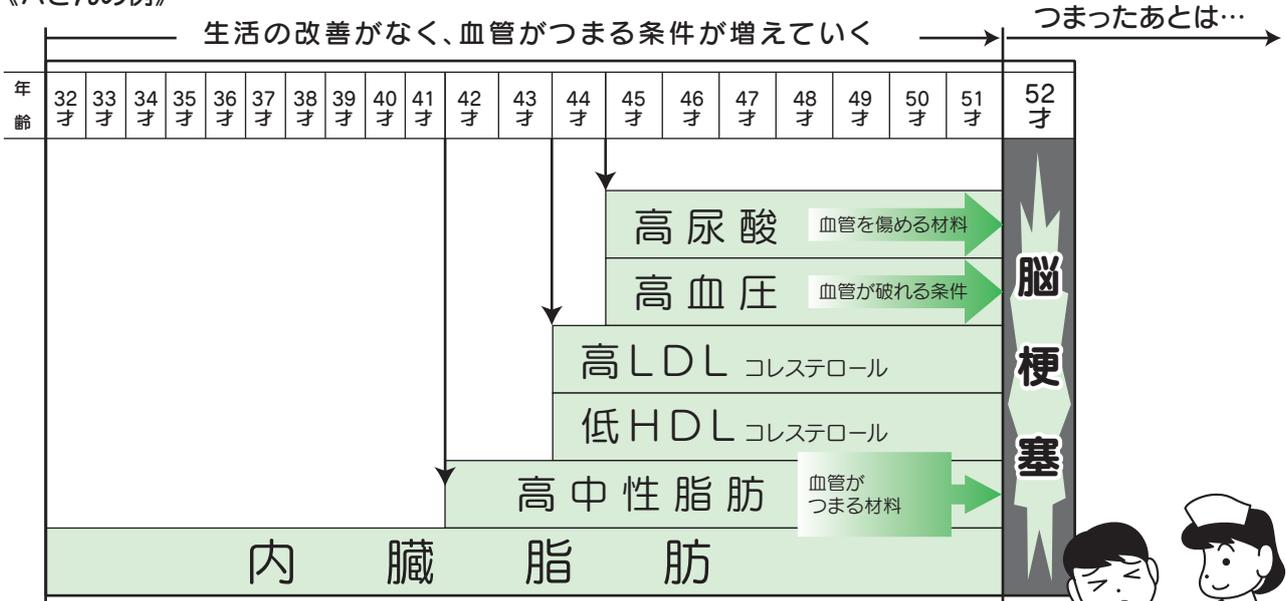
皆さんに楽しんで読んでいただける広報誌を目指してがんばります。

(K)

## 特定健診を受けましょう!

40歳～74歳の方を対象に加入している医療保険ごとに特定健診が実施されます。  
 国保の方には受診券を後日配布します。健診日：平成23年6月30日～7月7日  
 場所：西原村構造改善センター

### 《Aさんの例》



Aさんは、自覚症状がなかったため、毎年健診を受けませんでした。毎年健診を受けて自分の身体の変化に気づき、生活習慣の改善・早期治療を受けていれば、脳梗塞にならなくて済んだかもしれません。

ご不明の点は、役場住民課健康福祉係（☎279 - 4397）までお尋ねください。



## 図書室 だより

3月の図書貸出し冊数は、1,072冊でした。カード登録者は3月31日現在で636名という状況です。

図書室では、新刊購入などを行い、蔵書の充実をはかっています。

新刊コーナーをご利用の方は、次のお客様がお待ちですので、読み終わりましたら早めのご返却をお願いいたします。

なお、時間外の返却には、生涯学習センター入り口右下の返却ポストをご利用ください。

多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

### ♪新刊の一部をご紹介します

「キティちゃんのこうつうあんぜん」

子を持つ親の安全委員会

「機関車オリバー」

ポプラ社

「子育てハッピーアドバイス」

明橋大二

「親鸞」上・下

五木寛之

「やぶへび」

大沢在昌

「日本名城百選」

小学館

「池上彰の学べるニュース」

池上彰



『キティちゃんのこうつうあんぜん』

『子育てハッピーアドバイス』

# 平成23年度 生涯学習講座受講生募集

平成23年度の生涯学習講座を下記のとおり計画しています。受講を希望されます方は、5月25日（水）までに教育委員会へご連絡ください。重複しての受講もできます。多くの皆さまの受講をお待ちしています。

なお、申込が一定数に満たない場合には、開講できない場合もあります。開催期日等については、講師等の都合により変更になることもあります。参加料として年間1,000円をいただきます。

※6月中旬に構造改善センターで合同開校式を予定しています。

生涯学習講座・・・生きがいさがし、仲間づくり、目的に応じて新しい自分を発見しましょう！

講座名	講師名	開催日	開催時間	場所
太鼓教室	夢運太鼓のみなさん	毎週水曜	午後7時30分から	トレーニングセンター
	小学生対象。夢運太鼓のメンバーが指導。太鼓を楽しくたいてみませんか。			
英会話教室	ハマン レベッカさん	毎週木曜	午後8時から	生涯学習センター
	参加者に合わせたレベルで、レベッカ先生と楽しみながら英語を学んでみませんか？			
韓国語教室	田中 節子さん	第2・4木曜	午後7時から	のぎく荘
	初心者でも自分のペースで、田中先生とのマンツーマン方式でゆっくりじっくり学べる講座です。			
気功太極拳教室	上村 敏江さん	第2・4木曜	午後7時30分から	生涯学習センター
	心静かに呼吸はゆったりと動きはしなやかに。気功太極拳で心と体をリフレッシュしませんか。			
生花教室	柴尾由美子さん・秋吉淳子さん	第2・4木曜	午後1時から	生涯学習センター
	未生流の伝統ある生花をお宅に飾ってみませんか。基本からの指導です。(子ども可)			
茶道教室	中島典子さん・秋吉淳子さん	第1・3日曜	午後1時から	生涯学習センター
	お抹茶のいただき方だけでもお稽古しませんか。(椅子にかけたままでも可)(子ども可)			
アロマ&ハーブ教室	高木 志保さん	第2・4水曜	午後7時から	生涯学習センター
	精油やハーブを使った簡単なホームケアが学べる教室です。			
合気道教室	米本 一昭さん	第1~4土曜	午後8時から	村民体育館(柔道場)
	正しい姿勢を確認し、丹田力、呼吸力で気を導き、万物と調和・融合する武道です。(子ども可)			
フラダンス教室	小糸里代子さん	第1・3月曜	午後7時30分から	構造改善センター
	ゆったりしたハワイアン風の曲で年齢を問わず楽しく踊ってみませんか。美容・健康に最適の講座です。			
社交ダンス教室	堀田由隆さん・堀田繁子さん	第1~3木曜	午後7時30分から	構造改善センター
	老若男女問わず初心者を対象に行います。			
草花をいける教室	片山 宗春さん	第1・3金曜	午後7時から	生涯学習センター
	春の足音を聞いて小さな草花たちが顔を出し春をのぞかせています。このようなけなげに咲く草花を生けてみませんか。			
クラシックギター教室	松井 通さん	第1~3木曜	午後7時から	生涯学習センター
	心の糧となるよりよい音楽をきちんと楽しくをもっとうに進めていきます。			

「愛好会」活動・・・愛好会の皆さんが自主的に活動しています。あなたも仲間になりませんか。

愛好会名	代表者名	開催日	開催時間	場所
虹色のクレヨン	森下 明子さん	随時	小学校朝自習時間	小学校
	本が好きな方！小学校に読み聞かせに行ってみませんか。			

お問合せ・お申込みは教育委員会まで ☎279-4424

# おひさま通信

輝くような青空に、大きなこいのぼりが泳ぎ始めました。風によって泳ぐこいのぼりのようにのびのびとした子ども達の成長を願わずにはいられません。

子育て支援センターのお部屋も、園庭により近くなり、気持ちの良いお天気の日には、外遊びをしています。支援センターでは、園庭開放も行っていますので、ぜひ気軽に足を運んでみて下さい。

## お知らせ

◎3月25日子育て支援室と教育委員会との合同で記念品づくりを行いました。今年は、皿に絵付けをおこない自分だけのオリジナルの皿をつくりました。

参加した方々は、親子で思い思いの絵を描いたり、成長した子どもの手形をつけるなど、皿作りを楽しみました。

※にしはら保育園では、緊急の場合や冠婚葬祭など一時預かりをおこなっています。お気軽にご相談ください。

## 5月の活動

- ・作って遊ぼう
- ・お見知り遠足（熊本動植物園へ行こう！）  
（バスで移動です。5月13日（金）予定）



にしはら保育園子育て支援センター ☎279 - 2054

備えあれば…

## 災いを防ぐ！

地震は地球の表面を覆う岩石の層（プレート）のずれによって起こります。地球表面を移動するプレートには押し合ったり引き合ったり力が働いています。

西原村には「布田川・日奈久断層帯」という活断層が横切っていて、震度5弱～6強の地震が発生する可能性があると言われています。

### 最初の1分は身の安全確保が大切

大きな地震が起きても落ち着いて行動しましょう！  
落ち着き冷静でいることが大切です。



地震で私たち一人ひとりが出来ること。

**家具の固定。玄関(避難口)周りの整理整頓**  
**地震に備える第1歩です。**

総務課 防災係 ☎279 - 3111【内線215】

## 東北地方太平洋沖地震

### 義援金箱を設置しています



国内観測史上最大級の大震災に見舞われ、災害の影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

西原村では、役場会計課前（正面玄関入ってすぐ）に義援金箱を設置しております。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

- ※ 領収書が必要な方は、投函前に会計課へお申し出ください。
- ※ 休日・時間外にご来庁の方は、日直・当直にお預けください。

■問合せ先 役場総務課 ☎279 - 3111

# Rebeca's Twitter

レベッカのつぶやき



## Japan vs. America: Graduation

In Japan, the new school year has already begun, but in America, students usually graduate in late May or early June. Actually, students only "graduate" from high school and from college. They "finish" elementary school or junior high school. American students take far fewer tests than their Japanese counterparts, and passing from elementary school to junior high school, or from junior high school to high school, is usually not considered difficult. But high school graduation is marked by a large ceremony. Students wear graduation gowns and caps, parents come to watch, and many students have big graduation parties for their families and friends. Afterward, students have a summer break from June to mid-August, when the new school year usually starts.

## 日本とアメリカでの卒業式

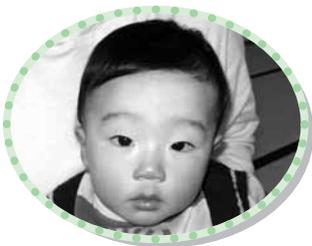
日本では、すでに新学期が始まっていますが、アメリカでは5月末から6月にかけて卒業式が行われます。厳密に言えば、高校や大学が“graduate”（卒業する）で、小中学校が“finish”（終了する）といった表現をします。アメリカでは日本のように、小学校から中学校、中学校から高校にかけてそこまで多く試験もないため、進学もそれほど難しくありません。しかし、高校の卒業式は、盛大な式典によりお祝いが行なわれます。生徒は卒業式のガウンや角帽を身につけ、両親はその様子を見に来ます。そして、家族や友達のために盛大な卒業パーティを行います。それが終わると、6月から新しい学校が始まる8月半ばにかけて、夏休みとなります。

# NISHIKIYARA BABY

## みてみて！未来のにはらヒーロー・ヒロインたち！

「お誕生学級」におじゃまして、写真を撮らせて頂きました。むぞらしかですね！

まえだ かずま  
前田 和真くん



龍一郎さん・愛理さん(化粧塚)  
おもちゃ大好き  
一人で立つ練習中！

わたなべ りゅうと  
渡邊 龍音くん



雄介さん・美穂さん(万徳)  
あやねお姉ちゃん、しおりお姉ちゃん  
大好き♡歩くのがたのしいなあ

よねぐち ののか  
米口暖乃香ちゃん



貴英さん・秀郁さん(名ヶ迫)  
いたずら大好き  
笑顔いっぱいよ

なべしまりむと  
鍋島凜夢冬くん



洋平さん・雅江さん(高遊中)  
かりんお姉ちゃんだいすき♡

まつだ ひろむ  
松田 啓くん



直浩さん・美由紀さん(高遊東)  
惟吹兄ちゃんだ～いすき♡  
毎日たのしいな！！

ときくに そういち  
時国 惣一くん



二郎さん・美和子さん(瓜生迫)  
じいじい、ばあばあ  
いつも遊んでくれてありがとう

## 障害基礎年金の子の加算の運用の見直しによる児童扶養手当との関係について

児童扶養手当は、お子様（18歳に達した最初の3月31日までの間のもの。または20歳未満のもので政令で定める程度の障害の状態にあるもの）が障害基礎年金の子加算の対象である場合は基本的に支給されませんでした。児童扶養手当の法律改正により平成23年4月1日以降は児童扶養手当が障害基礎年金の子の加算のどちらか一方のみ受給が可能となります。児童扶養手当の手続きをされる場合は、平成23年8月31日までに届け出てください。

○児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができる場合とは  
児童（18歳に達した最初の3月31日までの間にある児童、または20歳未満で政令に定める程度の障害の状態にある児童）を養育している方で、児童の両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害基礎年金の子の加算の間で受給変更が可能となります。

○児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができない場合とは  
母子家庭や父子家庭の方は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。

●児童扶養手当は所得により、手当額が異なるため所得超過の場合は全額支給停止となることもあります。

障害年金加算改善法については年金事務所または年金相談センターへお問い合わせください。

児童扶養手当についてのお問い合わせ先  
西原村役場住民課 児童扶養手当係  
☎279-3111

## 子ども手当は引き続き支給されます

子ども手当は、平成23年4月～9月までの6ヶ月間これまでと同じ月額13,000円で引き続き支給されることになりました。

1、支給対象となる子ども  
・満15歳以後の最初の3月31日までにある子ども

2、手当月額 月額1万3千円

3、支給月

・平成23年6月（平成23年2月～5月分）  
・平成23年10月（平成23年6月～9月分）

【申請・お問合せ先】

役場住民課健康福祉係 ☎279-4389

## 農業委員会からのお知らせ

5月の農業委員会への申請受付の締切りは、5月13日（金）です。内容確認・調査等が必要であり、書類等に不備があれば委員会に掛けることが出来ないこともありますので、早めの申請内容のご相談、申請書の提出をお願いいたします。

農地の売買・貸し借り・転用等を計画さ

れている方は産業課農業委員会事務局又は地元農業委員まで早めにご相談・ご連絡を下さるようお願いいたします。農業委員会の開催日は5月25日（水）の予定です。

## ご存知ですか？

### 家庭用生ごみ処理機購入助成制度のご案内

西原村では、家庭から出る生ごみの減量化・堆肥化を促進するために、電動式生ごみ処理機もしくは、堆肥化容器（コンポスト）を購入される方に対し、購入助成を行っています。

1、対象者 西原村にお住まいの方（事業所は除く）原則として、過去に助成を受けていない世帯に限りです。

### 2、対象機種

（1）家庭用生ごみ処理機（乾燥式・バイオ式等）

（2）堆肥化容器（コンポスト）

3、助成金額 購入価格の1/2を助成（限度額3万円、一世帯1台限り）

4、購入店 購入先につきましては問いません。

### 注意事項

購入希望の方は、事前に見積書・カタログ・印鑑・通帳を揃えられて住民課窓口へお越し下さい。購入後の申請は認められませんのでご注意ください。

### 【問い合わせ先】

住民課環境衛生

☎279-3113

## 「5月5日～11日」は児童福祉週間です

「児童福祉週間」は、国民の間  
に児童福祉の理念制度の周知  
を図り、国民の児童福祉に対す  
る理解と認識を深めることをね  
らいとして、昭和22年より、毎  
年、5月5日の「こどもの日」  
を中心に全国的に実施されてき  
ました。

子どもや家庭を取り巻く環境  
は少子化の進行や児童虐待の増  
加、子どもが犯罪に巻き込まれ  
るなど大きく変化していること  
から、次世代を担う子どもが、  
心身ともに健やかに生まれ育  
ち、家庭や地域で心豊かに安  
心・安全・安定して生活の営み  
ができる環境づくりを推進して  
いくことは極めて重要な課題と  
なってきました。

西原村でも、乳幼児健診の充  
実はもちろん、平成23年より6  
年生までの医療費の年齢引き上  
げ、放課後子どもプランの推  
進、子育て支援の充実に取り組  
んでいます。

また教育委員会では、「山河  
の館」にて、のぼり旗の掲揚を  
しています。

家庭においても、子ども自身  
の不安や悩み、子どもの夢、将  
来の希望について、家族で話し  
合う等親子のふれあう機会を設  
けてはいかがでしょうか。

また、熊本県少子化対策課よ  
り「毎月15日は肥後っ子の日」  
ののぼりが配布されました。西  
原役場玄関としはら保育園に  
掲げています。

県民みんなで子どもの育ちを  
支え、すべての子どもがいつも  
生き生きと輝く熊本の実現を目  
指し、「熊本県子ども輝き条例」  
を平成19年に制定しました。

その中で、県民一人ひとり  
が、それぞれの家庭や学校、職  
場、事業所などで自分の子ども  
にできることをする日として、  
「肥ごっこの日」をさだめてい  
ます。

皆さん、「肥後っこ」が元気  
に育つよう、身近にできること  
からはじめてみましょう。

平成23年度児童福祉週間標語  
「みんなおいでよ遊ぼうよ」

## 「阿蘇の歯まつり in たかも り」の開催について

歯の衛生週間（6月4日～10  
日）にちなんで、お子様から高  
齢者まで楽しみながら歯の健康  
について学んでいただくため、  
「阿蘇の歯まつり in たかもり」  
を開催します。

ぜひ、ご家族でご参加くださ  
い。皆様のご来場をお待ちして  
います。

日時 平成23年6月11日（土）  
場所 高森総合センター  
予定内容 各種表彰、作品展  
示、歯磨き指導等

【問合せ先】 阿蘇地域歯科保健  
連絡協議会事務局  
☎0967-321-0535

## 「特設人権相談所」開設

6月1日は「人権擁護委員の日」です

こんなことでお困りの方は、  
お気軽にご相談ください。

◎人権問題で困っているとき  
◎家庭内のことでなやんでいる  
とき

◎相続・遺言で悩んでいるとき

◎借地・借家で困っているとき

◎金銭問題で困っているとき

◎いろいろな心配ことや困りご  
とで悩んでいるとき

※相談は無料で、秘密は守られ  
ます。

日時 6月3日（金）

午前10時から午後3時まで  
場所 西原村構造改善センター  
相談員 西原村人権擁護委員

## 繁殖期の野鳥保護指導の取 締強化について

春は野鳥の繁殖期です。巣立  
ちしたヒナが落ちていても、必  
ず親鳥が世話をしますので拾わ  
ないようにしましょう。

また、熊本県では5月10日か  
ら6月9日までの1ヶ月間を指  
導取締強化月間と定め、違法捕  
獲等の防止に取り組みしていま  
す。県民の皆様のご理解と御協  
力をお願いします。

詳しいことはお住まいの近く  
の県地域振興局林務課、または  
県庁自然保護課へお問い合わせ  
ください。

## 【問い合わせ先】

熊本県阿蘇地域振興局 林務課  
☎0967-221-1117

熊本県自然保護課 野生鳥獣班  
☎096-3333-2275

(直通)

平成23年度4月1日から県税の課税業務に係る申告書等関係書類の提出先が変わります

4月1日から県税の課税業務（自動車税、自動車取得税を除く）について、各地域振興局の課税部門を熊本県税事務所に集約することになりました。つきましては、申告書等関係書類の提出先が変わりますので、お知らせします。

なお、窓口業務（納税、納税証明書の発行、自動車税、自動車取得税の減免受付等）は、これまでどおり熊本県税事務所、各地域振興局税務課及び自動車税事務所で行ないます。

【問合せ先】

菊池税務課

〒861-1331

菊池市隈府1272-110

☎0968-25-4124

法人県民税、法人事業税、地方消費税、県たばこ税、ゴルフ場利用税、鉦区税については県内全域を熊本税務事務所が担当します。

【問合せ先】

熊本税務事務所

〒860-8570

熊本市南反畑町4-33

☎096-352-4111

税目	主な関係書類等	課税地
個人事業税	・個人の事業開始等届出書	住宅地又は事業所の所在地
軽油取引税	・納入（付）申告書 ・免税軽油使用者証 ・免税証交付申請書等	住宅地又は事業所の所在地
産業廃棄物税	・納入（付）申告書 ・課税免除申請書	処分場の所在地
不動産取得税	・不動産取得の申告書 ・減免申請書 等	取得物件の所在地
狩猟税	・申告書	住所地
県たばこ税 手持品課税	・申告書	住宅地又は事業所の所在地



管轄する課税地の区分	提出先
熊本市、宇城地域、上益城地域	熊本県税事務所 課税第一課 課税第二課
玉名地域、鹿本地域、 <b>菊池地域、阿蘇地域</b>	熊本県税事務所 菊池税務課
八代地域、球磨地域、芦北地域	熊本県税事務所 八代税務課
天草地域	熊本県税事務所 天草税務課

特定テーマごとの日曜日労働相談の実施について

県では、特定テーマごとの日曜日労働相談を実施します。来所または電話でご相談ください。

【5月8日（日）】「未払い賃金について」

【6月12日（日）】「解雇、退職勧奨・退職、退職金について」

相談時間帯 午後1時～午後4時まで

【場所・問い合わせ先】

くまもと県民交流館パレア しごと相談・支援センター

☎096-352-3613

※テーマ以外のご相談もお受けします。

水俣病被害者の救済申請の受付について

県では、水俣病被害者の方に対する救済の申請を受け付けています。対象となる方は、かつて水俣湾又はその周辺の汚染された魚などをたくさん食べた方のうち、両手足の先等に感覚障害をお持ちの方です。救済の対象となった方には、水俣病被害者手帳が交付され、一時金や療養手当、医療費の自己負担などが支給されます。詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

熊本県環境生活部 水俣病保健課

☎096-333-2306

### 狂犬病予防接種の集合注射を行います

犬は、狂犬病予防法で生涯に1回の登録と、年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

平成23年度の集合注射を実施しますので、最寄の会場で接種をしてください。

新規の登録も行えます。新しく犬を飼いだめた人は、会場でその旨を申し出てくださいます。

また、西原村に引越して来た人で、前住所地で登録していた人は、前住所地で交付を受けた鑑札をお持ちください。

平成23年度狂犬病予防注射日及び料金は次のとおりとなっております。

5月25日(水)午前9時～午前11時まで

万徳【種場所】

午後1時～午後2時まで

小野公民館

5月26日(木)午前9時～午前11時まで

河原コミュニケーションセンター

午後1時～午後3時30分まで

西原村役場

5月27日(金)午前9時～午前11時まで

高遊コミュニケーションセンター

### 料 金 新規登録の場合

犬の登録手数料・・・3,000円

狂犬病予防注射手数料・・・2,500円

狂犬病予防注射済票交付手数料・500円

合計 6,000円

### 狂犬病予防注射のみの場合

狂犬病予防注射手数料・・・2,500円

狂犬病予防注射済票交付手数料・500円

合計 3,000円

### 当日のお願い

- ・注射に来られる際は、必ず畜犬注射票の用紙を持参してください。(畜犬注射票は登録済みの方のみ配布しています)
- ・犬をコントロールできる人が連れてきてください。

### 集合注射に参加できない場合

動物病院などで狂犬病予防注射を受けた後、獣医師発行の注射済証明書を役場住民課に提示してください。注射済票を交付します。

【問い合わせ先】 住民課環境衛生係

☎279-3113

### 肝炎は早期発見が大切です！

### 無料検査を受けましょう。

B型肝炎・C型肝炎は、肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。自覚症状がほとんどないため、検査を受けないと、肝炎であるかどうかわかりません。

県では、各保健所及び県内約650の医療機関で肝炎ウイルスの無料検査を実施し

ています。40歳以上でまだ一度も検査を受けたことがない方は、早めに検査を受けましょう。検査は採血だけですので、短時間で終了します。

なお、県では、肝炎インターフェロン治療及び核酸アナログ剤治療費の助成を行っています。

### 【問合せ先】 熊本県阿蘇保健事務所

保健予防課

☎0967-32-0535

### 肝炎サロンを開催します

肝炎の方やそのご家族が互いに気軽に話せる場所を提供し、肝炎治療等についての情報交換を通して、不安や悩みを解消していただくことを目的として、「肝炎患者サロン」を開催します。入場料無料。事前の申込みは不要です。

5月26日(木) 13:00～16:00

県八代地域振興局

5月27日(金) 13:00～16:00

熊本大学医学部付属病院山崎記念館

6月3日(金) 13:00～16:00

県玉名地域振興局

### 【問合せ先】 熊本県健康危機管理課

☎096-333-2783

## 行政相談委員 荒木昭一さん（前鶴） 法務大臣から行政相談委員の委嘱

このたび、4月1日付けで、荒木昭一さんが総務大臣から行政相談委員を再び委嘱されました。任期は、平成25年3月31日までの2年間です。

行政相談委員は行政相談委員法という法律に基づき、行政運営の改善等に熱意を有する方に委嘱するものです。

行政相談委員は住民の皆様の毎日の暮らしの中で感じた役所の仕事についての苦情や要望などを直接受け付け、住民と役場のパイプ役となり、その解決・実現のお手伝いをします。相談は無料で秘密は守られます。

### 荒木昭一さんのコメントを紹介します。

「再度、西原村の行政相談業務に携わることになりました。住民の皆様の行政に対するご意見、要望、苦情に耳を傾け、よりよい解決改善策を見出し、元気で豊かな住みよい地域づくりの手助けをする決意です。どうぞお気軽に、ご相談ください。」

荒木昭一 ☎279-2418



行政相談員  
荒木 昭一さん

## 平成23年度熊本県調理師試験の実施について

平成23年度調理師試験の実施

試験期日 8月31日（水）

試験会場 熊本県立大学

受験資格 中学校卒業程度で、飲食店や

給食施設などで2年以上の調理業務従事経験のある方

願書配布 5月11日（水）から

各保健所、県庁健康づくり推進課など

願書受付 6月13日（月）から6月17日

（金）まで

提出先 熊本市居住者↓熊本市保健

所、熊本市外の県内居住者↓

県保健所

### 【問い合わせ先】

最寄りの保健所又は

県庁健康づくり推進課

☎096-3333-2252

## 熊本⇄静岡線を利用して、静岡と交流しませんか？

熊本と静岡を90分で結ぶ、フジドリームエアラインズ（FDA）熊本⇄静岡線が運行を開始して、1年半が経ちました。

現在5機の小型ジェット機が運行中です。

1日1往復の運行ながら、所要時間は90分と熊本と静岡・東海地方の距離がぐっと

近まり、新たな出会いと交流が期待されています。

県では、両地域の交流を更に促進するため、FDAを利用して静岡県の団体と交流活動等をおこなう3名以上の団体に対し、1人あたり片道5,000円の補助（往復であれば10,000円）をする「交流団体利用促進キャンペーン」をスタートさせました。ただし、1団体30万円を上限とします。

県内の民間団体であれば、どなたでも申し込むことができます。補助を希望される方は、旅行に出发される前に、県交通政策課へ申請を行ってください。

なお、補助対象期間は、平成23年4月1日から平成24年3月20日までに出发する旅行です。

【問合せ先】熊本県交通政策課  
☎096-3333-2165

熊本 → 静岡	
熊本発	静岡着
10:20	11:45
静岡 → 熊本	
静岡発	熊本着
12:10	13:45

# 村のうごき



●3月31日現在の人口です  
(前月比)

人口 6,950人 (+2)  
男性 3,415人 (+1)  
女性 3,535人 (+1)  
世帯数 2,382世帯 (+11)  
高齢化率 24.0%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です

## お誕生おめでとうございます

平成23年4月15日現在

氏名 (地区)	生年月日	保護者
坂本 晃基くん (出の口)	H23.3.3	君博
林田 美桜ちゃん (宮山)	H23.3.14	和久
戸上 紗良ちゃん (高遊中)	H23.3.24	義浩
松永 来未ちゃん (小園)	H23.3.27	友和

## お悔やみ申し上げます

平成23年4月15日現在

故人名 (年齢)	遺族氏名	地区名
山本スガ子 (84)	山本 信雄	下布田
森下 義信 (90)	森下 義弘	北向・新屋敷
奥野今朝雄 (83)	奥野 長男	万 徳
森井 橘藏 (100)	森井 正孝	医王寺
片山アイ子 (91)	片山 勝代	高遊中
今村 重寛 (88)	今村 武人	下布田
勝間田照利 (74)	勝間田啓能	小 野
大石真利子 (79)	大石 祐司	高遊中

## 大いなる今

今回の大震災、復興に至るまでは、まだまだ多くの困難が待ち受けていると想定される。

一連の報道に日本人の強さを随所に感じながらも、自分の日常生活や地域や職場のあり方等を振り返ってみる。国政も争いごとでない状況にあり大連立の話も浮上している。改造論や改革論は少し聞き飽きた。改造や改革の影にある地道な改善が忘れられている。

「日本列島改善論」

小兔

## 役場各課・係 直通ダイヤル☎

総務課	279-3111
企画商工課	279-3112
教育委員会	279-4424
議会事務局	279-4364
会計課	279-4394
税務課	279-4395
産業課	
経済係《農業委員会》	279-4396
土木建築係	279-3114
地籍調査係	279-4417
住民課	
住民・環境衛生係	279-3113
健康福祉係	279-4397
国保係	279-4389
にしはら保育園	279-2054

土日、祝祭日は279-3111へ  
お願いします

## 村の機関☎

構造改善センター	279-3890
社会福祉協議会(のぎく荘)	
	279-4141
生涯学習センター(山河の館)	
	279-4425

## ONE SHOT



写真は、新一年生(山西小)の登校の様子です。高学年のお姉ちゃん達に手を引かれ、笑顔で登校していました。

# 社協だより

熊本県阿蘇郡西原村大字小森572

☎279-4141

279-4140 相談専用

279-4388FAX

## 平成23年度 西原村社会福祉協議会の主な事業と予算をお知らせします。

### 基本理念

子どももお年寄りも、障がいのある人もない人も、家族や地域社会の思いやりや連帯意識に支えられ、村民一人ひとりが今日の営みに充実感と安らぎを持ち、生きがいの生活が送れるよう「住民参加と支え合いによる福祉の村づくり」を目指します。

### 基本目標

社会福祉法人西原村社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる福祉のむらづくりの推進を使命とします。

この使命達成のために、以下の基本目標に基づき事業活動を展開します。

#### ① やさしい村づくりネットワークの創造

・福祉の村づくりを住民一体となり進めるために、地域の福祉課題の的確な把握に努めると共に、地域の中で気軽に集える場所づくりや、課題に対してみんなが支える仕組みづくりを進めます。

#### ③ 生活や地域に密着した福祉サービス支援体制づくり

・安心して生活できる地域づくりのため、福祉ニーズに応じたきめ細やかな支援を行うと共に、福祉ネットワークの充実を図っていきます。

#### ② 福祉教育・ボランティア活動の推進

・地域福祉の土台となるやさしさや思いやり、支え合う心を育むと共に、住みよい地域づくりを担う人づくりのため、多様な福祉活動やボランティア活動等へ参加するきっかけづくりを推進します。

#### ④ 社会福祉協議会基盤整備

・社協の安定的な経営のため組織体制の整備や財源の確保に努めると共に、地域住民が求める地域福祉活動の更なる充実発展に全役職員で取り組み信頼される社協づくりを進めます。

### 重点推進項目

1. 地域福祉推進による福祉コミュニティづくり（地域の福祉力〔福祉課題の解決力〕の充実と福祉の風土を創っていくため、行政をはじめ関係機関との連携を密にして、福祉コミュニティづくりを推進します。）
2. 総合ボランティアセンターの機能強化（ボランティア等、住民の社会参加活動の支援及び福祉教育の推進など、ボランティア等の活動拠点としての基盤を整備すると共に、人材のスキルアップやネットワークを図ります。）
3. 介護保険関連事業の円滑な推進（社会福祉協議会らしい介護保険関連事業を展開するため、地域福祉部門との連携を図り、インフォーマルなサービスを合わせた総合的な支援体制の構築に努めます。）
4. 組織経営・管理体制の整備（地域福祉活動の基本財源である社協会費や共同募金等への住民の理解促進に努め、安定した事業経営の体制強化、基盤強化を図ります。）また、地域福祉活動計画に基づいて、行政、住民、社協の協働（パートナーシップ）事業の推進強化に取り組み、社会福祉協議会としての公共性と公益性に根ざした経営理念を保持し、信頼・期待される社協、質の高いサービス提供事業所としての社協を目指します。本年度は、上記の方針で事業活動を推進しますが、社会福祉協議会の活動を支えていただくのは地域住民であることから、社協の役割や支援活動の考え方などについて、正しく広報・啓発しながら事業を展開していきます。

### 平成23年度資金収支予算

収入総額 178,757,066円

支出総額 178,757,066円

村民の方々の会費	会費	2,202,000円
香典返し、社会福祉事業への寄附金など	寄附金	4,100,000円
県・村からの補助金	補助金	18,913,000円
ミニデイ、特定デイ、福祉センター管理など	受託金	11,071,000円
介護給付、利用者負担金	障害者自立支援	956,840円
平成22年度赤い羽根共同募金運動による配分金	共同募金配分金	3,285,026円
介護報酬(デイサービス、ホームヘルパー、ケアプラン料)、利用者負担金	介護保険収入	82,454,000円
受取利息、雑収入、特定利用料などその他収入	諸収入	1,146,200円
法人会計より他会計へ繰入金	経理区分間繰入金	7,129,000円
	前期末支払資金残高	47,500,000円
		178,757,066円

消耗品等運営費、事務局人件費	事務費	26,118,706円
地域福祉推進事業、地域生活支援事業	事業費	5,404,000円
高齢者・障がい者・児童青少年、住民全般などの社協事業、各福祉団体の支援	共同募金配分事業	3,285,026円
ミニデイ、特定デイ、福祉センター管理など	村受託事業費	11,091,000円
障害者自立支援事業の諸経費	障害者自立支援	586,000円
デイサービス、ホームヘルパー、居宅介護支援事業所の運営費、人件費	介護保険事業費	81,739,553円
地域福祉権利擁護事業、生活福祉資金貸付事業	県社協事業	241,400円
	予備費	60,000円
	福祉基金積立	100,000円
	当期末支払資金残高	50,131,381円
		178,757,066円

# お 礼

## 香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額の寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

集落名	故人氏名	遺族氏名	集落名	故人氏名	遺族氏名
万 徳	奥野今朝雄	奥野 長男	布 田	今村 重寛	今村 武人
医王寺	森井 橘藏	森井 正孝	高遊	片山アイ子	片山 勝代
北向新屋敷	森下 義信	森下 義弘	袴 野	坂本ミネ子	坂本 忠夫

## 一般寄付

次の方々より福祉事業に役立てて下さいとご寄付いただきました。

集落名	氏 名	金 額	集落名	氏 名	金 額
布 田	丹波 撃雄	200,000円	布 田	今村 武人	300,000円
医王寺	森井 正孝	200,000円	匿 名		10,000円
北向新屋敷	森下 義弘	200,000円			

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。〔敬称略させていただきます、掲載については承諾を得ています。4月14日受付分まで掲載〕

## 東日本大震災義援金の送金の報告について

日頃より日本赤十字社の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。  
東日本大震災義援金について皆様から多くの義援金を頂きありがとうございます。  
3月31日時点の日本赤十字社熊本県支部への送金額をご報告させていただきます。



山西小元6年生有志より義援金

**合計金額 ￥3,569,490**

義援金内訳 西原村役場 ￥2,205,794 西原村社会福祉協議会 ￥1,330,311  
ミルク牧場 ￥33,385

日本赤十字社、共同募金会の第1次義援金配分額は、「住宅全壊・全焼・流失、死亡、行方不明者は35万円」、「住宅半焼、半壊は18万円」、「原発避難指示・屋内退避指示圏域の世帯は35万円」を基準として、これに対象世帯・対象者数を乗じた額を各被災都道県に配分することになりました。重ねて報告させていただきます。

義援金の引き続きのご協力をお願いいたします。

## 平成23年度 日本赤十字社社員及び社費募集のお願い

日頃より、日本赤十字事業について村民の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

本年度も5月1日より5月31日を赤十字月間とし、新たな赤十字社員の募集と、社費のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。各区長様、組長様を通してお願いに回らせて頂きます。

ご協力頂きました社費は、日本赤十字社の諸活動を推進し、地震等による災害支援活動や、医療スタッフの派遣、救急法等の講習会の開催、AED等の配備、看護師の養成など、国内外の幅広い活動の財源として有効に使用されます。

赤十字活動（社費募集）へのご質問等ございましたら、日本赤十字社熊本県支部西原村分区（西原村社会福祉協議会）までお問い合わせ下さいませ。

## ボランティアの方々によって東日本大震災の被災地へ送られる支援物資の仕分け作業が行われました！

4月16日（土）益城町の熊本県消防学校で、4ヵ町村の約80名（西原村20名参加）のボランティアの方々によって衣類や文具用品、介護用品等の仕分け作業が行われました。



1つ1つの品に「大変だったですね。少しでもお役に立てればと思って…頑張ってください。」とかの応援メッセージが書かれたものも多く、ボランティアに参加された方々も「感動しました。今日は本当に参加して良かったという気持ちが実感です。」という声が多くの方から聞かれました。



今後も、お互いにたすけ愛、ささえ愛の気持ちでボランティアの輪が広がり、ネットワークに繋がればと思います。

# 福祉協議会の主な事業実施計画

## 地域福祉活動推進事業

### 地域生活支援体制整備評価事業（のぎくふれあい総合相談センター） 住民グループ支援事業（地域生活支援事業）

- ・ふれあいいいきいきサロンの普及、充実
- ・いきいきボランティア講習会、リーダー研修会の開催
- ・小地域の見守りネットワーク体制の充実（阿蘇やまびこネットワーク）
- ・福祉協力員機能の充実
- ・とりあえずサービス支援や福祉出前サービスの実施
- ・ふるさと見学会の開催



村内32集落で開催されている  
「ふれあいいいきいきサロン」

## 高齢者福祉事業

- ・老人クラブ活動への援助
- ・福祉球技大会、福祉ふれあいスポーツ大会、伝承遊び交流会の開催
- ・シルバーボランティアの発掘育成
- ・金婚式、ダイヤモンド婚、90才以上の高齢者お祝い訪問
- ・白菊会（戦没者妻の会の集い）
- ・一人暮らし及び高齢者夫婦世帯の集いや会食会の開催
- ・福祉牛乳の配布や定期訪問の実施
- ・一人暮らし高齢者と小学生との宿泊交流会の開催
- ・村長一日民生委員（民生委員の日行事）
- ・男性料理教室の開催
- ・緊急連絡カード（安心ネットワーク）の整備



長期入所利用者の方々の「ふるさと見学会」

## 障がい者・児福祉事業

- ・身体障がい者福祉協会、脳血管障がい者の会（りんどうの会）の支援
- ・手話入門講座の開催、手話サークル支援
- ・身障者スポーツ大会、グラウンドゴルフ・ペタンク大会等への参加支援
- ・会員交流会（親睦会）、球技大会の開催
- ・福祉施設入所利用者の訪問交流
- ・福祉機器、リフト車両等の貸し出し
- ・地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）



男性料理教室

## 児童・青少年福祉事業

- ・ボランティア活動協力校指定事業の実施
- ・ボランティアスクール、福祉体験学習（ワークキャンプ）の開催
- ・地域ふれあい探検隊の開催 ・関係機関との連絡会の開催
- ・やまびこふれあいたよりの発送
- ・小学生による「おじいちゃんおばあちゃんの笑顔」写真コンクール
- ・地域で世代間のふれあう場づくり支援（みんなでラジオ体操運動の推進）



高齢者や障がい者のスポーツ大会

## 一人親世帯の福祉推進

- ・母子寡婦福祉協議会の活動支援
- ・ふれあい行事の開催、ふれあいレクリエーションの実施



ボランティア体験学習

## 住民全般福祉事業

- ・地域福祉懇談会・福祉講演会の開催
- ・社協会費、日赤社資、共同募金活動の推進
- ・ボランティア連絡協議会の自主活動の援助
- ・ボランティアニーズの発掘及び調査研究
- ・ボランティア登録、相談、斡旋機能の充実
- ・第16回のぎくまつりの開催
- ・ボランティア入門講座の開催
- ・災害ボランティアセンターとしての機能充実
- ・ボランティア活動保険、行事用保険加入の助成
- ・生活福祉資金貸付事業の実施
- ・各種備品等貸出事業の実施



いきいきボランティア養成講座

# 平成23年度 西原村社会

## 子育て支援事業

- ・子育てサポートセンターのぎく運営 ・幼児安全法講習会の開催
- ・子育て広場づくりや子育てサークル活動の支援・子育てリーフレットの作成
- ・児童虐待防止やDV等に関して関係機関との連携

## 介護保険関連事業

- ・居宅介護支援事業（介護サービス計画・介護予防ケアプラン作成）
- ・通所介護事業（デイサービス）
- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

## 地域支援事業(村受託事業)

- ・通所型予防介護事業（特定高齢者及び準特定高齢者デイサービス）
- ・軽度生活支援事業（特定高齢者訪問介護）
- ・ミニデイサービス（27集落公民館×年3回）
- ・家族介護支援事業（在宅介護者のぎくの会）

## 障がい者自立支援事業

- ・障がい者の在宅支援ホームヘルプサービス（身体、知的、精神）

## 障がい者（児）福祉サービス事業

- ・障がい者（児）デイサービス

## 広報活動

- ・社協だより（毎月）及びボランティア情報（随時）発行
- ・のぎく荘だよりの発行（年2回）
- ・福祉協力員通信、リーフレット、チラシ等の発行
- ・ホームページの充実

## 福祉団体等への支援

- ・西原村民生委員児童委員協議会事務局
- ・ 〃 相談員連絡協議会事務局
- ・ 〃 老人クラブ連合会事務局
- ・ 〃 身体障がい者福祉協会の支援、協力
- ・ 〃 ボランティア連絡協議会の支援
- ・ 〃 脳血管障がい者（りんどうの会）の支援、協力
- ・ 〃 介護者の会（のぎくの会）の支援、協力
- ・ 〃 母子会の支援
- ・ 〃 地域生活支援センターNPOにしはらたんぼぼハウスの支援

## 共同募金の推進

- ・10月1日～12月31日 共同募金運動の推進
- ・種別募金のお願い（戸別募金、法人募金、老人クラブ募金、大口募金、職域募金、学校募金、街頭募金、興行募金、赤い羽根協力店募金等）

## 日本赤十字社事業

- ・5月の赤十字月間に日赤社資のお願いと会員募集
- ・災害地支援や災害義援金の募集、日赤救援物資の対応
- ・救急員養成救急法講習会、AED（自動体外式除細動器）講習会 防災ボランティア復習会の開催

## 社協基盤強化

- ・社協会員会費制度への理解と協力をお願い
- ・共同募金配分金の有効活用
- ・第3次地域福祉活動計画の推進
- ・職員の資質向上と研修強化、危機管理の徹底
- ・社協地域福祉基金の増額

## お客様相談センター（第三者委員会）

- ・福祉サービス利用者の皆様からの苦情受付窓口の開設

## 指定管理者制度

## 地域福祉センター管理運営



子育てサポートセンター事業



のぎくまつり



保育園児や小中学生との交流



介護保険事業や介護予防事業



防災ボランティア等講習会

# サロン活動報告

## ●風当サロン



4月の始めの暖かい日お花見が開かれました。  
晴天にも恵まれグラウンドゴルフを全員でやった後に昼食をはさんでの楽しいひとときでした。  
燦々と降り注ぐ太陽の下、久しぶりに体を動かし益々元気を取り戻すことのできる良い一日となりました。

## ●馬場サロン



公民館の窓越しに満開の桜を見ることができ、絶好のお花見日和。  
いろいろな話で盛り上がる中に「座ってばかりもいかんもんな～」と時には部屋の中をグルグル回り足の運動をされる姿も見られました。  
自分の体の状態をを知ってるゆえに自然と体を動かす習慣がみについているようです。

## 白菊会

(戦没者妻の会)



年1回の“ゆっくりお話タイム”  
これが当事者の方々には一番の楽しみ。  
公的なサービスを利用されている方が多くなった事もあり、元気な方が“のぎく荘”へ訪問する形で再会を果たす事が出来ました。  
「今日は本当に最高の日でした」と大変喜んでいただき「また会いましょう」と約束し散会されました。

## 子育てサポートセンター・のぎく活動報告



金丸愛虎君のサポートは川本友子さん(河原団地)。

お母さんの用事の為の支援です。  
8ヶ月の愛虎君もおりこうにお母さんの帰りを待つことが出来ました。



古庄伊桜里ちゃん(左)の送迎サポートは池田誉子さん(士林)。

保育園終園から自宅までの送りの毎日型のサポートです。  
初めてのサポートでもあり家族と連携を取りながら良い関係が築けるよう心がけたいと思います。

## 参加者募集のお知らせ

### 今年度ミニデイサービスが始っていま～す！

村内にお住まいの皆さまが介護が必要な状態に陥ることなく生き生きとした生活を送り、いつまでも元気で住み慣れた地域で暮らせるよう介護予防を目的に行っています。

年3回各公民館で開催予定です。ご近所お誘い合わせのうえ参加をお待ちしております。

1回目	2回目	3回目
健康づくりについて	老化は足から	認知症の予防

# ザ！男の料理人

## (男性料理教室)

男性も料理をする時代！

料理なんてと思っていると大変なことになるかもしれません・・・

「作る楽しみ」「味わう喜び」そして仲間がいることが生活に張りも出てきます。

この機会に挑戦してみたいかがでしょうか？

毎月第2土曜日を予定しています。

参加希望の方は5月31日（火）までに下記へご連絡下さい

お問い合わせ：

西原村社会福祉協議会 電話279-4141



平成22年度受講生のみなさん

## のぎくの会(在宅介護者の会)

「介護が必要になっても出来る限り住み慣れたわが家で過ごしたい」

これは誰もが抱く希望です。

でも、在宅での生活にはご家族の介護負担が発生します。

介護をなさる誰もが感じるストレスを仲間と一緒に解消しリフレッシュを図りながら在宅介護に意欲的に取り組んでいただくために「のぎくの会」があります。

入会希望の方は下記へご連絡下さい。



募集対象：在宅で介護をなさっている方

申込：お問い合わせ 西原村社会福祉協議会 電話279-4141



### 表紙説明

写真は、西原中学校での入学式の様子です。

制服に身を包み、少し緊張気味な表情が印象的でした。

西原中学校での生活のなかで、部活動に勉強ががんばってくれることでしょう。



企画商工課  
小谷

## 歴史探求

にしはら

第100話  
伝「恵良甲佐守屋敷跡」

写真は、布田にある恵良甲佐守屋敷跡があったと伝わる場所です。恵良甲佐守（えらこうさのかみ）という人物が歴史上実在した人物であったかは現在のところ不明ですが、一説には恵良惟澄（えらこれずみ）のことともいわれて

いるようです。なお、この地には昔（江戸時代後期）、楠の大樹があり美しい森をなしていました。大切畑の堤を築く際、用材とするため、伐採したと伝わっています。現在は五輪塔の一部が残るのみです。

作っちゃおう  
食べちゃおう!



### 栄養価(1人分)

エネルギー	303kcal
たんぱく質	8.8g
鉄分	1.1mg
食物繊維	2.3g

## 「たけのごはん」

西原中学校4月14日給食

### 材料(1人分)

米・麦	66g
とりミンチ	10g
たけのこ	30g
にんじん	7g
さやいんげん	5g
油揚げ	5g
乾しいたけ	0.8g
みりん	2g
うす口醤油	6g
砂糖	2g
酒	3g

### 作り方

- ① ごはんは、少し硬めに炊きあげます。
  - ② とりミンチをから炒りし、小さめに切った材料を炒め、しいたけの戻し汁を入れ煮込みます。
  - ③ ②に味を付けます。少し塩辛いくらいにしておきます。
  - ④ ③を①に混ぜ込みます。
- \*たきこみごはんもおいしいです。  
\*たけのこは食物繊維(せんい)が豊富です。繊維分は、便秘の改善や大腸がんの予防、コレステロールの吸収を抑える働きをします。

## Spot Light

スポットライト

## 被災地を想い学童野球募金活動



▲村長と学童野球の子ども達

3月27日ふるさと市場において、西原村の学童野球の子ども達により東日本大地震の支援のため、募金活動がおこなわれました。

活動は、30名でおこなわれ、多くの善意が集まりました。

集まった義援金は、西原村長に手渡されました。

子ども達にとっても、野球をしている東北の子ども達が、現在、震災被害により野球ができない状況にあり、少しでも協力できればという想いで、募金活動をおこなったそうです。

また、古閑集落をはじめとする各集落や、西原村学校安全パトロール隊等、他にも多くの団体・個人の方々からの義援金も集まっています。